

2010年10月26日

## アステラス製薬 グローバルな社会貢献活動 ～Changing Tomorrow Day～ 実施のお知らせ -その④ アジア編-

アステラス製薬株式会社（社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は世界中のアステラスグループの社員が社会貢献活動に参画する取り組み「Changing Tomorrow Day\*」（以下、「CT Day」）の一貫として、アジアの各拠点に在籍する社員が下記のとおり社会貢献活動を実施しましたので、その取り組み内容をご紹介します。

今回実施した主な活動は以下になります。

- 韓国アステラス製薬株式会社：10月2日と3日に開催された「日韓交流おまつり 2010」において、韓国アステラス製薬株式会社に在籍する社員の内、約40人の社員が、清掃、出店での日本食の調理、伝統文化の体験イベントのガイドなどをボランティアで行いました。
- 台湾アステラス製薬股份有限公司：9月13日に財団法人Eden Social Welfareにおいて、15人の社員が目や耳が不自由な方々の日常生活の補助手伝い、昼食のお世話、新聞の読み聞かせなどのボランティア活動を行ったことに加え、「睡眠と健康」という演題で同社の社員が講話を行いました。また、9月28日には台北市のNanshan Minsheng Building 前プラザにおいて社員20人が献血を行いました。

上記のほか、アステラス製薬のインドネシア、インドの各販社でも、それぞれの地域で社会貢献活動を行いました。

本リリースはCT Dayの活動をご紹介します6回シリーズのリリースの第4弾であり、引き続き日本、米州、欧州、アジアの各地域の社会貢献活動について、ご紹介して参ります。

\*Changing Tomorrow Day：「Changing Tomorrow Day」は、アステラス製薬発足5周年を記念して行うグローバルな社会貢献活動であり、2010年9月1日から2010年10月31日の期間で日本、米州、欧州、アジアのそれぞれの地域の子会社、事業場で様々な活動を一齐に行うものです。

「Changing tomorrow」はアステラス製薬のコミュニケーションスローガンである「明日は変えられる。」の英語版であり、今回の活動の総称をCT Dayと名づけました。

以上



日韓交流おまつりの会場にて アステラス韓国の社員



会場周辺の清掃



「睡眠と健康について」の講話 財団法人Eden Social Welfare(台湾)にて